

母と子のよい歯のコンクール

平成13年度に行われた3歳児健康診査で、歯科診査を受けた2,568人の中から選ばれました。優秀賞の佐藤深雪さん・響ちゃんと、優良賞の相場義美さん・慎哉くん、高橋淳栄さん・美緒ちゃんが秋田市代表として6月9日に行われた県のコンクールに出場しました。



相場義美さん
慎哉くん



佐藤深雪さん 響ちゃん



高橋淳栄さん
美緒ちゃん



伊藤恭代さん
克樹くん



大堤敦子さん
光くん



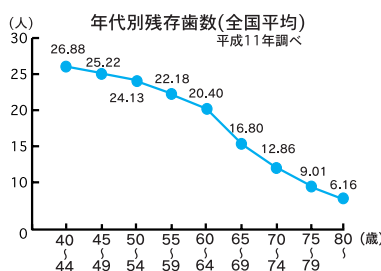
小山田ひとみさん
貴文くん



北嶋博茂さん
彩夏ちゃん



今野真樹さん
和哉くん(左) 淳哉くん



歯周疾患予防のポイント

歯みがきで歯垢(ブラーク)を取り除くこと。歯みがきには人それぞれくせがあるので、歯科医にアドバイスしてもらったことをおすすめします。

頭痛、心臓や肝臓に炎症を引き起こすことなど全身の病気を引き起こすこともあります。油断は禁物。

歯周疾患は、胃腸障害や肩こり、頭痛、心臓や肝臓に炎症を引き起こすことなど全身の病気を引き起こすこともあります。油断は禁物。

大人のかたが、歯を失う最大の原因は、歯周疾患です。歯周疾患は、歯を支えている組織に炎症が起る病気で、初期には自覚症状がほとんどなく、歯肉の出血などの症状が進むと、歯肉がはれ、歯がグラグラして、やがて抜け落ちてしまうものです。



おとな編

歯周疾患は、歯が動く、出血する、歯ぐきを押すと膿が出るなど自覚症状があるときは、すでに病気が進行している状態です。定期検診で、早期発見、早期治療を心がけましょう。喫煙はお口の抵抗力を弱めます。禁煙をしましょう。

歯周疾患検診

歯の喪失予防のため、今年度40歳、50歳になるかたを対象に行います。対象となるかたには、6月末ころ受診券をお送りします。

実施期間 / 7月から10月まで
実施場所 / 受託医療機関
検診料 / 500円

問い合わせ

保健予防課
☎(883)1172

成人歯科相談

歯科衛生士が月1回、歯周病、むし歯などの相談に無料で応じます。電話で予約を。詳しい日程は、随時広報あきたでお知らせします。

申し込み

保健予防課
☎(883)1175

在宅寝たきり者歯科健診

寝たきりで歯科医院へ行くことができないかたが対象です。歯科医師と歯科衛生士が訪問し、歯の健診と相談を無料で行います。

申し込み

保健予防課
☎(883)1178



健康は
口の中の
チェックから
市歯科医師会公衆衛生理事
清水真木雄さん

少し前までは口の中のばい菌は、口の中だけで悪さをすると思われていましたが、最近になって、いろいろとわかってきたことがあります。

むし歯を放っておくと噛み合わせが悪くなって、頭痛や肩こりの原因になること。また、歯周病が原因で糖尿病が悪化したり、心臓や脳血管の病気になるったり、妊婦さんに歯周病があると低体重児出産を引き起こしたりと、口の中と全身の病気には非常に密接な関係があります。

八十歳で二十本の歯を残そうという「8020運動」がありますが、二十本なくても残った歯を大切にしていれば、歯を作って良く噛んで食べるのが大切です。食べるために、手、口、顔の筋肉などたくさん部分を動かすことで、大脳を活性化することにもなるんです。

健康に過ごすためにも一年に一度歯医者さんに口の中をチェックしてもらいましょう。